

跂 跂 翾 翾

河内 利治 (君平)
KAWACHI Toshiharu (Kumpei)

晋の衛恒の『四体書勢』は、文中に四篇の「書勢」と称する文章を引いている。蔡邕の「篆勢」と崔瑗の「草書勢」の他に、「古文勢」と「隸勢」がある。このうち「篆勢」に次のような一段がある

(1)から(4)は稿者が付した。

或輕筆内投、微本濃末、若絶若連。似水露綠絲、凝垂下端。從者如懸、衡者如編。杳杳邪趣、不方不員。若行若飛、跂跂翾翾。——

(1)あるいは筆を軽くして内に向って打ち込み、本を微かにして末を濃やかにすれば、とぎれているかのようであり連なっているかのようである。(2)あたかも水露が糸をつたわり、凍って下端に垂れ下がっているかのようである。(3)縦画はぶら下がっているかのようで、横画は編んでいるかのようである。(4)はるかにほの暗いさまで斜めに向かい、角ばらず丸からず、歩いて行くかのようで飛んでいるかのようで、ゆっくりだったり速かったりする。

この引用文は、篆書の筆勢（運筆法）を自然物（露と虫）に比擬

する美文体であり、(1)と(4)は草書の筆勢にも読め、(2)は垂露篆、(3)は篆書（小篆）として把握できる。

波線部が「跂跂翾翾」の意味である。「跂」は『説文』には「行也」とあり、虫類が徐行すること [slowly moving in the manner of a worm]、すなわち虫が這いつくばってゆっくり行くさまが本義であろう。『漢書』東方朔伝に「跂跂脈脈善緣壁、是非守宮即蜥蜴」とあり、顔師古注に「跂跂、行貌也」とある。よって「跂跂」は行くさまをいう。「翾翾」は『説文』には「小飛也」とあり、飛翔することが本義である。軽やかに飛ぶこと、速く飛ぶことも意味する。『荀子』不苟篇に「喜則輕而翾」とある。また南朝宋の鮑照「在江陵歎年傷老」詩に「翾翾燕弄風、嫋嫋柳垂道」とある。よって「翾翾」は飛翔するさまをいう。「跂跂」と「翾翾」は、すぐ前の「若行若飛」の「行」と「飛」の言い換えであり、それを筆勢として解釈すると、「緩」「急」または「遅」「速」の対比

と理解できる。

この「跂跂」と「翾翾」から「ゆっくりだったり速かったりする」ことをイメージしながら、制作するとどうなるか。本作はその実験である。書く言葉は、清代の楹聯大師とされる梁章鉅（一七七五～一八四九）の『楹聯叢話全編』のなかに「楹聯統話格言⁽²⁾」があり、その中から選んだ（波線部）。

朱蘭坡又有志勤堂聯云、「士所尚⁽¹⁾在志、行遠登高、萬里鵬程關學問／業必精於勤、博聞強識、三餘蛾術惜光陰。」——朱蘭坡の「志

勤堂」の楹聯に次のように言う。「士人が尊ぶのは志である。遠く歩み高みに登り、その遙かな道のりは学問に関わっている。／学業は必ず精緻に勤め、博く見聞して物事をよく知り、読書に最も適した三つの時期（冬・夜・雨）に時間を惜しんで聖賢の教えを学べ。」実験作品は楚系文字をベースに、羊毫長鋒で渴筆と曲線を多用し、全体的に速書きしてみた。その結果、篆書は、速く書いて千変万化の線を追いかける草書とは異なる形体・結構であることをあらためて体得した。まずは形式的に統一感・安定感が必要なのである。その上で、真に「ゆっくりだったり速かったり」に見える線条をめざさねばなるまいと悟った。

小篆・大篆を問わず、秦系文字・楚系文字であろうと、基本的には篆書は、遅速緩急の変化する筆勢の中では、静かな筆勢、静謐の

動態、「静中の動」が美しかろう。鑑賞する者は、この静謐の中の動態の筆勢を味わうのであり、動態になればなるほど華美に流れ、煩くなりやすい。つまり篆書の場合、「動中の動」は美的享受し難いのである。

鑑賞と表現は表裏一体である。表現者は作品（主に古典）の鑑賞を通して、美的享受の豊富な体験を持つことが望ましいし、その豊富な美的体験があつてはじめて真の表現が可能となるのである。

(1) 原文は『晋書』衛恒伝から引用した。併せて訓読しておく。
「或いは軽筆、内に投じ、本を微かにし末を濃かにすれば、絶えるが若く連なるが若く、水霧の絲に縁り、凝りて下端に垂るるに似たり。従なる者は懸くるが如く、衡なる者は編むが如く、杳杳なるは邪めに趣き、方ならず員ならず。行くが若く飛ぶが若く、跂跂翾翾たり。」

(2) 「中國哲學書電子化計劃」所収『楹聯叢話全編』のなかの「楹聯統話格言」を参照した。

<https://ctext.org/wiki.pl?if=gb&chapter=749574> なお、楹聯は対子などとも言い、二句で一組の文句を門の両側や家屋の内壁外壁などに書いたり、紙に書いて貼ったりしたものであるから、伝統的な書き方は左右に振り分け、対聯のように

一対で書くべきものである

(3) 朱蘭坡（一七六九〜一八五〇）、字は玉存、号は蘭坡）は、清代中晩期に活躍した経学家、文学家、教育家である。



70cm × 175cm

萬里鵬程
關學問業
必精於勤
博聞強識
三餘蛾術
惜光陰。